

JPIC NEWSLETTER

通巻 193 号

2018 年 2 月 1 日

今年も開催！ 「上野の森 親子ブックフェスタ2018」 ただいま出展者募集中！

2000年の「子ども読書年」にスタートし、「生涯学習における読書の重要性」「読書の楽しさ」を効果的にPRしてきた「上野の森 親子フェスタ」。出版関連業界の緊密な関係を図り、読書を通じて親子の触れ合いを促し、心身の健全な育成を図ることを目的としている本フェスタ。読書推進運動のフェアとしての位置づけを更に明確にするため、名称を「上野の森 親子ブックフェスタ2018」と改め、開催いたします。フェスティバルでは、児童書版元70者程度の出展による書籍の読者謝恩価格販売や、絵本作家のサイン会などを開催します。JPIC HPにて2/9(金)まで、出展者募集中です。

JPIC HP→<http://www.jpic.or.jp/>



晴天に恵まれた前回開催も大盛況

日程：平成30年5月3日（木・祝）～5日（土・祝）
会場：台東区・上野恩賜公園 大噴水周辺ならびに
周辺施設
主催：子どもの読書推進会議 日本児童図書出版協会
一般財団法人出版文化産業振興財団

「辞書を読む」プロジェクト 「辞書引き学習特別授業」開催

12月24日（日）に札幌市教育文化会館にて、小学生を対象に「辞書引き学習特別授業」を開催しました（後援：札幌市教育委員会、協力：ベネッセコーポレーション）。

クリスマスイブのこの日、128名の親子が参加し、会場は満席に。講師には、中部大学教授で「辞書引き学習」の開発者・深谷圭助先生をお招きし、言葉の面白さや学習方法の解説とともに、実際にふせんを貼る体験学習を実施しました。「辞書引

き学習」は知っている言葉にふせんを貼り、知識を吸収することで「自ら学ぶ力」を伸ばし、「本当の学力」を形成する方法として注目を集めています。保護者の方からは「子どもが集中して取り組んでいたのが驚いた」「これから日常的に取り組みたい」といった感想をいただきました。



会場には親子で学習に取り組む姿も

福島県飯舘村、新成人に本を贈呈 ～「20歳の20冊」企画にJPICが協力～

去る1月8日の成人の日、福島県飯舘村の成人式で、「20歳の20冊」の贈呈式が行われました。「20歳の20冊」は、自治体が新成人に本を贈る事業で、推薦書20冊の中から、各人が希望する1冊を選び、成人式当日に贈呈する企画です。「JPIC読書アドバイザー養成講座」講師が中心の選者となり、選書リストとコメントを小冊子にまとめ、新成人57名の希望書を読み、用意しました。

JPICと飯舘村は、平成7年2月に全国初の村営書店「ほんの森 いいたて」を共同事業で開設以来、読書推進活動に取り組んでおり、村営書店は震災により途絶えているものの、村外避難中より移動図書館車の運行や「ほんの森 ファーストブック」「読書メッセージコンテスト」等の活動を行っています。「20歳の20冊」企画は、かつてJPICが平成21年度より25年度まで行っていた事業で、各自治体に参加を呼びかけ、飯舘村も平成25年度に実施。今回は避難指示解除に伴う帰村環境整備の一環として、飯舘村が独自に取り組みました。

NEWSについてのお問合せや詳細資料ご希望の方は、事務局までお申し付け下さい。

JPIC HPアドレス：<http://www.jpic.or.jp>

賛助会員様のイベント情報を発信します！

文責：中泉 淳(nakaizumi@jplic.or.jp)